

題材カード

1. 学年 第5学年

2. 「学習の方向性」から題材へ

造形的な見方・考え方を働かせ、資質・能力を育む「学習の方向性」

○生活を楽しくしたり伝え合ったりするものの美しさや用途などを考えながら、主題を効果的に表す。

○活動したことや表現したもののよさや美しさなどを感じ取ったり考えたりし、見方や感じ方を深める。

【A表現(1)イ(2)イ】【B鑑賞(1)ア】〔共通事項〕

題材名

みんなでつなぐ アニバーサリー

～コマどりアニメーションの仕組みを使って、50周年を祝う動画を作ろう～

題材目標

○コマどりアニメーションの仕組みを使い、楽しい動きや変化をつくることを通して、動き、奥行き、バランスを理解するとともに、表現方法に応じてデジタルカメラやタブレットコンピューターを活用し、前学年までの材料や用具についての経験や技術を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表したいことに合わせて表し方を工夫して表すことができるようにする。

○材料などを動かして感じたこと、想像したこと、見たことから、表したいことを見付け、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じを考えながら、どのように主題を表すかについて考えようとするとともに、自分たちの作品の造形的な美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深めることができるようにする。

○主体的にコマどりアニメーションの仕組みを使って、楽しい動きや変化をつくる学習活動に取り組み、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を想像しようとする態度を養うようにする。

題材の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> ・コマどりアニメーションの仕組みを使って、楽しい動きや変化をつくる時の感覚や行為を通して、動き、奥行き、バランスなどを理解している。 ・表現方法に応じてデジタルカメラやタブレットコンピューターを活用するとともに、前学年までの材料や用具についての経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・材料などを動かして感じたこと、想像したこと、見たことから、表したいことを見付け、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じを考えながら、どのように主題を表すかについて考えている。 ・自分たちの作品の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深めている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・コマどりアニメーションの仕組みを使って、主体的に楽しい動きや変化をつくる学習活動に取り組み、つくりだす喜びを味わっている。

3. テーマにせまるために

研究主題

感性豊かに生きる力をはぐくむ図画工作科学習の想像
～感じる つくる 考える 子どもの姿を求めて～

部会テーマ

効果的につくることを楽しむ子どもの姿を目指して

○出会いの工夫

- ・創立50周年であるため、自分たちにできることの一つとしてお祝いの気持ちを表した作品づくりに繋げていきたい。
- ・クレイアニメーションの動画を見せる。

○場の設定の工夫

- ・教室内で行う。
- ・「Koma Koma」というアプリをインストールした ipad を 1 人 1 台用意する。
- ・ペアで活動する。
- ・一人一つの作品をつくる
- ・カラーねんど「お米のねんど」を使う。

○共感的支援の工夫

- ・「Koma Koma」アプリを使う中で、児童は新しい表現方法を見つけられると思われる。その都度、TV 画面で取り上げ、面白い作品は共有できるようにしていく。
- ・ペアでの活動になるため、随時他のグループの作品を TV 画面で共有して、友達とお互いに共感できる時間を設ける。

○小中一貫の視点

- ・本題材でのアニメーションづくりの体験は、美術科での映像メディアの活用において生かすことができる。

4. 検討したいこと

- ① カラーねんどの効果的な使い方
- ② 撮影場所や道具の制限
- ③ そもそもテーマを「50周年」にしぼってしまっているのか